

## 令和7年度 授業計画書（シラバス）

分野	専門基礎分野			開講時期	2年前期	
授業科目名	臨床薬理学Ⅰ			単位数	1単位	
				時間数	15時間	
講師名	小野寺 大樹	所属	岩手県立磐井病院		資格・免許	薬剤師免許
		職名	薬剤師			
事前学習内容						
テキストの授業内容に関連する部分を学習しておく						
科目全体のねらい						
看護に活用するための医薬品の作用機序、生体内動態、有効性、安全性や投与方法などを理解する						
教育目標との関連						
(3) 人間を、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルに統合された存在として理解することができる。						
(6) 科学的根拠に基づき、健康状態や生活の場に応じた看護を実践することができる。						
科目目標						
生体に対する薬物の作用の仕組み、薬理効果と副作用、薬物体内動態などを理解する						
回	授業内容					方法
1	薬理学の概念①					講義
2	薬理学の概念②					講義
3	薬理学の概念③					講義
4	小児、妊婦の薬物治療					講義
5	高齢者の薬物治療					講義
6	医薬品の管理① (医薬品と法規、量の単位、分量の計算) 演習					演習
7	医薬品の管理② (医薬品と法規、量の単位、分量の計算) 演習					演習
8 (45分)	まとめ					講義
受講上の注意				評価方法 筆記試験 100点		
使用するテキスト						
わかりやすい薬理学（ヌーヴェルヒロカワ）						
参考文献						

\* 病院での実務経験を有する教員が、その経験を活かして講義する